



つよい歯を育ててムシバキンにさようなら。

ばいばい虫歯。

8歳児の8割に
虫歯がある現実

福島県の虫歯を持つ子

は、全国的に見ても
とても多いということをみなさん
はご存知でしたか？

平成26年に小学1年生（6歳児）
を対象にした調査では、虫歯のあ
る子の割合が全国ワースト1位に
なるほど、福島県の子は虫歯が多
いのです。

そんな中、川俣町の子どもの虫
歯の状況を見てみると、ほとんど
の年代において、福島県の虫歯保
有者の平均値を超えており、平成
27年の8歳児においては、虫歯を
保有している子が、全体の8割を
超えるという衝撃の結果が出で
ています。

虫歯をもつ子の割合は、年々改
善傾向にあるものの、全国平均と
比べると依然高く、地域格差が縮
小しない状況です。

虫歯になつて嬉しい人は
誰もいませんよね。

子どもたちの宝物である大切な歯
を守るために、家庭内でも、子ども

B Y E - R E A K U M S H I B E

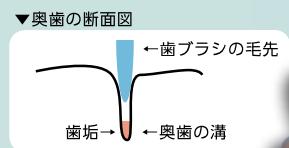
▽虫歯の原因と予防方法

虫歯の原因は大きく「細菌」「砂糖」「歯の質」の3つと、「時間」があげられます。「細菌」は歯磨きで、「砂糖」は甘味料への注意等で予防できそうですが、「歯の質」はどうでしょう。実は、歯を強くすることでも虫歯を予防することができるのです。この点に注目したのが、次ページに掲載したフッ化物洗口なのです。



▽歯磨きは大事！だけど。。。

歯ブラシで歯磨きをするとスッキリしていいですよね。でも実は…歯ブラシでは届かない部分もあるんです…。



歯ブラシ…、届いてない。

だからこそ、歯の質を強くして虫歯になりにくい歯をつくることが大切なのです。

→ 子どもたちの強い歯をつくるために町が始めること！▶▶▶次ページへ Go !

▽川俣町の子どもたちの虫歯の数

※歯科健康診査集計結果より

3歳児 (H27)

虫歯がある子：25.0%

1人当たりの虫歯数

0.75本

福島県平均 0.99 本

8歳児 (H28)

虫歯がある子：82.8%

1人当たりの虫歯数

4.62本

福島県平均 3.10 本

10歳児 (H28)

虫歯がある子：71.7%

1人当たりの虫歯数

2.96本

※福島県平均 2.03 本

永久歯の虫歯がある子：47.9%

永久歯の虫歯数

1.27本

※福島県平均 0.61 本

川俣町の子どもたち、こんなに虫歯があるんだって。おいらたちも狙っちゃおうぜ～！
by 虫歯菌ブランズ。

町も

子どもたちの大好きな歯を守るために、幼稚園と保育園で、歯の質を強くするための取り組みを始めます。これ

はフッ化物洗口(ふくふくうがい)と呼ばれるもので、詳しくは、次ページをご覧ください。